

単元 「E 球技(バスケットボール)」

1 単元目標

- (1) チームの課題や自己の能力に応じてバスケットボールの技能を高め、作戦を生かした攻防を展開してゲームができるようにする。 (技能の内容)
- (2) チームにおける自己の役割を自覚して、その責任を果たし、互いに協力して練習やゲームができるようにするとともに、勝敗に対して公正な態度がとれるようにする。また、練習場などの安全を確かめ、健康・安全に留意して練習やゲームができるようにする。 (態度の内容)
- (3) チームの課題や自己の能力に応じた課題の解決を目指して、計画的な練習の仕方やゲームの仕方を工夫することができるようにする。また、競技会の企画や運営ができるようにする。 (学び方の内容)

2 単元の評価規準

I 運動への関心・意欲・態度

バスケットボールの特性に関心を持ち、楽しさや喜びを味わえるようチームにおける自分の役割を自覚して、その責任を果たし、互いに協力して進んで練習やゲームに取り組もうとするとともに、勝敗に対して公正な態度をとろうとする。また、練習場などの安全を確かめ、健康・安全に留意して練習やゲームをしようとする。

- ① 技能の段階に応じて、作戦を立てて勝敗を競い合う球技の楽しさや喜びを味わおうとする。
- ② 練習やゲームで、チームにおける自分の役割を果たし、協力して教え合ったり励まし合ったりしようとする。
- ③ 練習やゲームでは、審判の判定や指示に従い、ルールを守り、勝敗や結果を受け入れようとする。
- ④ 練習やゲームの場所の安全を確かめ、安全な練習方法で行おうとし、危険なプレーをしないなど、健康・安全に留意しようとする。

II 運動についての思考・判断

チームや自分の能力に応じた課題を設定し、その解決を目指して、練習の仕方やゲームの仕方を工夫している

- ① チームや自分の能力に応じた適切な課題を設定している。
- ② チームや自分の課題を解決するための適切な練習や方法などを選んだり、見付けたりしている。
- ③ 技能の段階に応じて相手との攻防に合った作戦を立てている。
- ④ チームや自分の課題の達成状況をとらえ、練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を選んだりしている。

III 運動の技能

バスケットボールの特性に応じた技能を身に付け、作戦を生かした攻防を展開してゲームができる。

- ① ボールをコントロールしたパス、キャッチ、ドリブル、フットワーク、フェイントができる。
- ② 練習やゲームで、パスを受ける動き、フリーになる動き、ゴールチャンスを生み出す動きができる。
- ③ 練習やゲームで、マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンスの動きができる。

IV 運動や安全についての知識・理解

バスケットボールの特性に応じた技術の構造や技能を高めるための効果的な練習の仕方、ルール、審判法及び競技会の企画や運営の仕方を理解し、知識を身に付けている。

- ① 選択した球技種目の特性に応じた集団的技能や個人的技能の構造について、言ったり、書き出したりしている。
- ② 技能を高めるための合理的な練習の仕方、練習計画の立て方について、具体例を挙げている。
- ③ ルール、審判法について、言ったり、書き出したりしている。
- ④ 競技会の企画や運営の仕方について、具体例を挙げている。

3 評価規準例「球技（バスケットボール）」

	A 十分満足	B おおむね満足	C 努力を要する
I 関心・意欲・態度	<p>①バスケットボールの集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合うバスケットボールの楽しさを自ら進んで味わおうとする。</p> <p>②練習やゲームで、お互いのよいところを認め合い、仲間に働きかけるなどして積極的に協力しようとする。</p> <p>③審判の判定や指示を受け入れ、冷静に対処しようとする。</p> <p>④練習やゲームの場所の安全を確かめ、仲間の安全に気を配るなど、健康・安全に注意しようとする。</p>	<p>①バスケットボールの集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合うバスケットボールの楽しさを味わおうとする。</p> <p>②練習やゲームで、自分の役割を果たし、協力して教え合ったり、励まし合ったりしようとする。</p> <p>③審判の判定や指示に従い、勝敗や結果を受け入れようとする。</p> <p>④練習やゲームの場所の安全を確かめ、危険なプレーをしないなど、健康・安全に注意しようとする。</p>	<p>①バスケットボールの集団的な技能に着目して、勝敗を競い合うバスケットボールの楽しさを味わおうとする。</p> <p>②練習やゲームで教え合ったり、励まし合ったりしようとする。</p> <p>③審判の判定や指示に従おうとしている。</p> <p>④練習やゲームの場所の安全を確かめ、健康・安全に注意しようとする。</p>
II 思考・判断	<p>①練習やゲームから、チームや自分に適切で具体的な課題を設定している。</p> <p>②発見した課題に合わせ、技術構造に基づいた練習内容の見直しや合理的な戦術を選んでいる。</p> <p>③技能の段階に応じて、組織的な攻守に必要な練習法を見付けたり、作戦を立てたりしている。</p> <p>④チームや自分の課題の達成状況をとらえ、新たに発見した課題に合わせ、練習やゲームの内容の見直しや、合理的な戦術を選んでいる。</p>	<p>①練習やゲームから、チームや自分の課題を設定している。</p> <p>②チームや自分の課題をとらえ練習の見直しやゲームで新たな作戦を見付けている。</p> <p>③技能の段階に応じて、組織的な攻守に必要な練習法や作戦を提示されたものの中から選んでいる。</p> <p>④チームや自分の課題の達成状況をとらえ、練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を設定している。</p>	<p>①練習やゲームから自分の課題を設定している。</p> <p>②自分の課題をとらえ練習の見直しやゲームで新たな作戦を見付けている。</p> <p>③教師や仲間の助言を受けて、組織的な攻守に必要な練習法や作戦を選んでいる。</p> <p>④教師や仲間の助言を受けて、練習やゲームを見直したり、課題を設定している。</p>
III 運動の技能	<p>①パスとキャッチで、攻撃につながるようにボールをとらえコントロールすることができる。</p> <p>②練習やゲームで、パスを受ける動き、フリーになる動き、ゴールチャンスを生み出す動きがタイミング良くできる。</p> <p>③練習やゲームで、マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンスの動きがタイミング良くできる。</p>	<p>①パスとキャッチでボールをコントロールすることができる。</p> <p>②練習やゲームで、パスを受ける動き、フリーになる動き、ゴールチャンスを生み出す動きができる。</p> <p>③練習やゲームで、マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンスの動きができる</p>	<p>①体勢を崩しながらも、パスとキャッチでボールをコントロールすることができる。</p> <p>②教師や仲間の助言を受けて、パスを受ける動き、フリーになる動き、ゴールチャンスを生み出す動きができる。</p> <p>③教師や仲間の助言を受けて、練習やゲームで、マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンスの動きができる。</p>
IV 知識・理解	<p>①バスケットボールは攻防の中でボールを運び、ゴールにシュートすることを楽しむ特性があることについて具体例を挙げて言ったり、書き出したりしている。</p> <p>②バスケットボールの技能を高める合理的な練習法について、具体例を挙げて説明している。</p> <p>③バスケットボールに必要な集団的な技術について、具体例を挙げて言ったり、書き出したりしている。</p> <p>④ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げて説明している。</p>	<p>①バスケットボールは攻防の中でボールを運び、ゴールにシュートすることを楽しむ特性があることについて言ったり、書き出したりしている。</p> <p>②バスケットボールの技能を高める合理的な練習法について、具体例を挙げて説明している。</p> <p>③バスケットボールに必要な集団的な技術について、言ったり、書き出したりしている。</p> <p>④ゲームの運営の仕方について、具体例を挙げて説明している。</p>	<p>①バスケットボールは攻防の中でボールを運び、ゴールにシュートすることを楽しむ特性があることについて理解している。</p> <p>②バスケットボールの技能を高める合理的な練習法について知っている。</p> <p>③バスケットボールに必要な集団的な技術について知っている。</p> <p>④ゲームの運営の仕方について知っている。</p>

4 評価規準の評価観点例「球技（バスケットボール）」

	A 十分満足	B おおむね満足	C 努力を要する
I 関心・意欲・態度	<p>①ア状況に応じた攻撃（速攻、セットオフェンス等）を適用しようとしている。</p> <p>イ状況に応じた守備（マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンス等）を適用しようとしている。</p> <p>②ア練習やゲーム中にお互いに良いプレーができた時には、積極的に賛辞を送ったり認めようとしている。</p> <p>③ア審判と協力して、ゲームの進行を円滑に行おうとしている。</p> <p>④ア危険なプレーが無いように、練習やゲーム前の点検（練習場、用具、ボール等）を積極的に行おうとしている。</p> <p>イ練習やゲーム中に生じた問題（用具の破損、けが等）に対し適切に対処しようとしている。</p>	<p>①ア状況に応じた攻撃（速攻、セットオフェンス等）を理解しようとしている。</p> <p>イ状況に応じた守備（マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンス等）を理解しようとしている。</p> <p>②ア練習やゲーム中にお互いに良いプレーができた時には、賛辞を送ったり認めようとしている。</p> <p>③ア審判と協力して、ゲームの進行を行おうとしている。</p> <p>④ア危険なプレーが無いように、練習やゲーム前の点検（練習場、用具、ボール等）を行おうとしている。</p> <p>イ練習やゲーム中に生じた問題（用具の破損、けが等）に対し適切に対処しようとしている。</p>	<p>①ア状況に応じた攻撃（速攻、セットオフェンス等）が必要なことを理解している。</p> <p>イ状況に応じた守備（マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンス等）が必要なことを理解している。</p> <p>②ア練習やゲーム中にお互いに良いプレーができた時には、賛辞を送ろうとしている。</p> <p>③ア審判やゲームの進行に協力しようとしている。</p> <p>④ア危険なプレーが無いように、練習やゲーム前の点検（練習場、用具、ボール等）が必要なことを理解している。</p> <p>イ練習やゲーム中に生じた問題（用具の破損、けが等）に対し何らかの対処が必要なことを理解している。</p>
II 思考・判断	<p>①ア練習やゲームを通して、必要なトレーニング方法や戦術が何かを見い出そうとしている。</p> <p>②ア必要なトレーニング方法や戦術に対して、話し合いや参考となる資料をもとにして、適切な対応を図ろうとしている。</p> <p>③ア各個人の技能に対して、必要な練習方法を状況に応じて適用している。</p> <p>④ア集団のレベルに応じて、必要な戦術や練習方法を検討し、適切に適用している。</p>	<p>①ア練習やゲームを通して、必要なトレーニング方法や戦術が何かを理解しようとしている。</p> <p>②ア必要なトレーニング方法や戦術に対して、参考となる資料をもとにして、選択を図ろうとしている。</p> <p>③ア各個人の技能に対して、必要な練習方法を適用しようとしている。</p> <p>④ア集団のレベルに応じて、必要な戦術や練習方法を、適用しようとしている。</p>	<p>①ア練習やゲームのための必要なトレーニング方法や戦術を、教師や仲間の助言によって理解しようとしている。</p> <p>②ア必要なトレーニング方法や戦術に対して、教師や仲間の助言をもとにして、選択を図ろうとしている。</p> <p>③ア各個人の技能に対して、特定の練習方法があることを理解している。</p> <p>④ア集団のレベルに応じて、適当な戦術や練習方法があることを理解している。</p>
III 運動の技能	<p>①アパスとキャッチで、攻撃につながるようにボールをとらえコントロールすることができる。</p> <p>②ア練習やゲームで、パスを受ける動き、フリーになる動き、ゴールチャンスを生み出す動きがタイミング良くできる。</p> <p>③ア練習やゲームで、マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンスの動きがタイミング良くできる。</p>	<p>①アパスとキャッチでボールをコントロールすることができる。</p> <p>②ア練習やゲームで、パスを受ける動き、フリーになる動き、ゴールチャンスを生み出す動きができる。</p> <p>③ア練習やゲームで、マンツーマンディフェンス、ゾーンディフェンスの動きができる。</p>	<p>①ア体勢を崩しながらも、パスとキャッチでボールをコントロールすることができる。</p> <p>②ア教師や仲間の助言を受けて、パスを受ける動き、フリーになる動き、ゴールチャンスを生み出す動きができる。</p> <p>③ア教師や仲間の助言を受けて、練習やゲームでマンツーマン、ゾーンディフェンスの動きができる。</p>
IV 知識・理解	<p>①アバスケットボールの技能ポイントや運動の特性について、説明することができる。</p> <p>②ア走跳投運動における、効果的なトレーニング方法について、具体的にあげて説明することができる。</p> <p>③アバスケットボールにおける攻防のシステムや技能について、説明することができる。</p> <p>④アゲーム運営の仕方について、ルールや審判法を理解し、アドバイスすることができる。</p>	<p>①アバスケットボールの技能ポイントや運動の特性について、理解することができる。</p> <p>②ア走跳投運動における、効果的なトレーニング方法について、理解することができる。</p> <p>③アバスケットボールにおける攻防のシステムや技能について、理解することができる。</p> <p>④アゲーム運営の仕方について、ルールや審判法を理解している。</p>	<p>①アバスケットボールの技能ポイントや運動の特性について、知っている。</p> <p>②ア走跳投運動において、効果的なトレーニング方法があることを知っている。</p> <p>③アバスケットボールにおける攻防のシステムや技能について、教師や仲間の助言をもとに理解することができる。</p> <p>④アゲーム運営の仕方について、対応することができる。</p>

5 指導と評価の計画例「球技(バスケットボール)」〈2年生(15時間)〉

時間	ねらい・生徒の学習の活動	具体の規準	学習活動における評価の観点
はじめ (1時間)	オリエンテーション (1) バスケットボールの特性や学習の仕方を理解する。 (2) 自分やチームの課題を決める。 (3) チーム分けとチーム名の作成をする。毎時の学習ノートの記入の仕方を理解する。	<u>I—①</u> 行動観察 <u>II—①</u> 学習ノート <u>IV—④</u> 学習ノート	<ul style="list-style-type: none"> バスケットボールの集団的な技能に着目して、作戦を立てて勝敗を競い合うことの楽しさを味わおうとする。 チームや自分の課題を設定しようとする。 学習ノートや学習資料の活用方法を理解しようとする。
なか1 (4時間)	ねらい1 (今ある能力で工夫) (1) 自分の技能の課題を設定しながら、ゲームを楽しむ。 (2) チームや自分の課題の発見と単元目標の設定をする。 (3) お互いに見せ合ったり、協力して教え合ったりする。 (4) ボールをコントロールする。	<u>II—②</u> 行動観察 <u>II—③</u> 行動観察 <u>I—②</u> 行動観察 <u>III—①</u> 学習ノート <u>I—④</u> 行動観察	<ul style="list-style-type: none"> 課題を設定して練習しようとする。 ゲームにおける技能のポイントを見付けようとする。 お互いに協力して練習しようとする。 パス、キャッチ、ドリブル、フェイントでボールをコントロールする。 ボールを片付けるなどして、安全に気を配ろうとする。
なか2 (4時間)	ねらい2 (高まった能力に合わせて) (1) 個人的技能を高めながら、ゲームを楽しむ。 (2) 作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わう。 (3) ゲームで相手に対する守備の動きを高める。 (4) 個人的技能と集団的技能の確認ゲームを適宜おこなう。	<u>III—②</u> 行動観察 <u>I—①</u> 学習ノート 行動観察 <u>III—③</u> 行動観察 <u>I—②</u> 学習ノート	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな場面に応じたシュートができる。 集団的スキルに着目して、作戦の具体例を挙げている。 パサーやレシーバーに対する守備の動きが合理的にできる。 ゲームでお互いの良いところを認めあい、仲間に働きかけている。
なか3 (4時間)	ねらい3 (さらに進んだ能力で) (1) 練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を設定する。 (2) 攻撃の連携プレーができる。 (3) 守備の連携プレーができる。 (4) まとめのゲームをおこなう。	<u>II—④</u> 行動観察 <u>III—④ ⑤</u> 行動観察 <u>IV—③</u> 学習ノート <u>IV—④</u> 学習ノート 小テスト	<ul style="list-style-type: none"> チームや自分の課題の達成状況をとらえ、新しい課題を設定しようとしている。 練習やゲームで攻撃、守備の動きがタイミング良くできる。 基本的なルールや審判法について、具体例を挙げて書き出ししている。 ゲームの運営の仕方について知っている。
まとめ (2時間)	自己の学習ノートの記録を手がかりにしながら、学習を振り返り、学習全体のまとめをする。 (1) 楽しかったこと、楽しくなかったことやその理由。 (2) 活動の進め方や工夫のしかたはどうだったか。 (3) 技能はどう伸びたか。	学習ノートやテスト項目、さらに毎日の評価記録簿から総括的な評価をする。	<p>行動観察などから関心・意欲・態度の項目として次のことを評価する。</p> <p>(1) 学習の準備や片付けをしていたか。 (2) バスケットボールに適した準備運動を行おうとしていたか。 (3) 健康・安全に留意して練習・ゲームをしていたか。 (4) 正しいゲームの仕方について理解して、進んでおこなおうとしていたか。</p>

評価観点	方法	具体の規準	項目番号	観点別評価項目(具体例)	評価結果			備考		
					評価	〇&×	特記事項	評価点	評価倍率	割合%
I 関心・意欲・態度	行動観察	I-①	1	バスケットボールの特性に興味をもっている。	A	B	C		× 1	25%
		I-①	2	作戦を立てて勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。	A	B	C		× 1	
		I-②	3	お互いに協力して練習しようとする。	A	B	C		× 1	
		I-③	4	審判の指示や判定に従っている。	A	B	C		× 1	
		I-③	5	ルールや規則を守り、公正な態度で取り組もうとしている。	A	B	C		× 1	
		I-④	6	仲間の安全に気を配るなど、健康・安全に留意している。	A	B	C		× 1	
	学習ノート	I-①	7	ゲームでお互いの良いところを認め合い、仲間に働きかけている。	A	B	C		× 2	
合計										
II 思考・判断	行動観察	II-②	8	自己の課題を設定して練習しようとする。	A	B	C		× 1	25%
		II-②	9	チームの課題を設定して練習しようとする。	A	B	C		× 1	
		II-③	10	ゲームにおける技能のポイントを見付けようとする。	A	B	C		× 1	
		II-③	11	練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を設定している。	A	B	C		× 1	
	学習ノート	II-①	12	学習ノートの活用方法を理解している。	A	B	C		× 2	
	II-①	13	チームや自己の課題を設定しようとする。	A	B	C		× 2		
合計										
III 運動の技能	行動観察	III-①	14	練習やゲームでボールをコントロールできる。	A	B	C		× 1	25%
		III-③	15	練習やゲームでゴールチャンスを生み出す動きができる。	A	B	C		× 1	
	技能テスト・行動観察	III-①	16	正確なパスができる。	A	B	C		× 1	
		III-①	17	ドリブルが素早くできる。	A	B	C		× 1	
		III-②	18	シュートが正確にできる。	A	B	C		× 1	
		III-③	19	マンツーマン、ゾーンディフェンスの動きができる。	A	B	C		× 1	
合計										
IV 知識・理解	行動観察	IV-①	20	バスケットボールの特性を理解している。	A	B	C		× 1	25%
		IV-②	21	技能を高める合理的な練習法を理解している。	A	B	C		× 1	
		IV-③	22	バスケットボールに必要な集団的スキルを理解している。	A	B	C		× 1	
		IV-④	23	ゲームの運営の仕方や、ルールや審判法について理解している。	A	B	C		× 1	
	学習ノート	IV-②	24	ゲームの運営の仕方について知っている。	A	B	C		× 1	
		IV-③	25	基本的なルールについて言ったり、書き出したりしている。	A	B	C		× 1	
		IV-④	26	ゲームの運営の仕方について具体的に書き出している。	A	B	C		× 1	
	テスト	IV-全	27	小テスト	A	B	C		× 10	
合計										

総合計	
-----	--

総時間数 () 時間 、 欠席時間数 () 時間 、 見学時間 () 時間

特記事項

評価シート 球技 (バスケットボール) 2年生(15時間)

総時間数 () 時間, 欠席時間数 () 時間, 見学時間 () 時間

評価観点 評価方法 具体的規準 項目番号	I 関心・意欲・態度							II 思考・判断						III 運動の技能						IV 知識・理解							合計得点						
	行動観察							行動観察			学習ノート			行動観察			技能テスト			行動観察				学習ノート				テスト					
	I-①	I-①	I-②	I-③	I-③	I-④	I-④	II-②	II-②	II-③	II-③	II-①	II-①	III-①	III-④	III-①	III-①	III-②	III-③	IV-①	IV-②	IV-③	IV-④	IV-②	IV-③	IV-④		IV-全					
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26		27					
観点別評価項目(具体例)	I 小計							II 小計						III 小計						IV 小計													
実施月/日	倍率							倍率						倍率						倍率													
No. 組・番 氏名	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	x2	x2	x2	x2	x10	
1																																	
2																																	
3																																	
4																																	
5																																	
6																																	
7																																	
8																																	
9																																	
10																																	
11																																	
12																																	
13																																	
14																																	
15																																	
16																																	
17																																	
18																																	
19																																	
20																																	

体育授業 記録シート

年 組			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮
種目名()		実施月日	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
No.	組・番	氏 名	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
16																	
17																	
18																	
19																	
20																	
21																	
22																	
23																	
24																	
25																	
26																	
27																	
28																	
29																	
30																	
31																	
32																	
33																	
34																	
35																	
36																	
37																	
38																	
39																	
40																	

観点別評価項目例「球技(バスケットボール)」

2年生(15時間)

評価観点	方法	具体の規準	項目番号	観点別評価項目(具体例)	
I 関心・意欲・態度	行動観察	I-①	1	バスケットボールの特性に興味をもっている。	
		I-①	2	作戦を立てて、勝敗を競い合う楽しさを味わおうとしている。	
		I-②	3	お互いに協力して練習しようとする。	
		I-③	4	審判の指示や判定に従っている。	
		I-③	5	ルールや規則を守り、公正な態度で取り組もうとしている。	
		I-④	6	仲間の安全に気を配るなど、健康・安全に留意している。	
	学習ノート	I-①	7	ゲームでお互いの良いところを認め合い、仲間に働きかけている。	
II 思考・判断	行動観察	II-②	8	自己の課題を設定して練習しようとする。	
		II-②	9	チームの課題を設定して練習しようとする。	
		II-③	10	ゲームにおける技能のポイントを見付けようとする。	
		II-④	11	練習やゲームの仕方を見直したり、新しい課題を設定している。	
	学習ノート	II-①	12	学習ノートの活用方法を理解している。	
II-①	13	チームや自己の課題を設定しようとする。			
III 運動の技能	行動観察	III-①	14	練習やゲームでボールをコントロールできる。	
		III-④	15	練習やゲームでゴールチャンスを生み出す動きができる。	
	技能テスト	III-①	16	正確なパスができる。	
		III-①	17	ドリブルが素早くできる。	
		III-②	18	シュートが正確にできる。	
		III-③	19	マンツーマン、ゾーンディフェンスの動きができる。	
IV 知識・理解	行動観察	IV-①	20	バスケットボールの特性を理解している。	
		IV-②	21	技能を高める合理的な練習法を理解している。	
		IV-③	22	バスケットボールに必要な集団の技能を理解している。	
		IV-④	23	ゲームの運営の仕方や・ルールや審判法について理解している。	
	学習ノート	IV-②	24	ゲームの運営の仕方について知っている。	
		IV-③	25	基本的なルールについて、言ったり、書き出したりしている。	
IV-④	26	ゲームの運営の仕方について、具体的に書き出している。			
テスト	IV-全	27	小テスト		

総時間数()時間、 欠席時間数()時間、 見学時間()時間